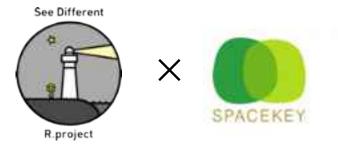
キャンプ事業で 地域の課題を解決する

株式会社R.project / 株式会社Recamp 代表取締役 丹埜 倫

RECAMP



日本の「BASECAMP」へ。

CAMP 自然の中で冒険をする体験は、 私連を少し豊かにしてくれます。

しかし、その体験をもたらしてくれる場所は、 まだ、日本のごく一部かもしれません。

ひと知れず、変わらず、ひっそりと、そこにある。

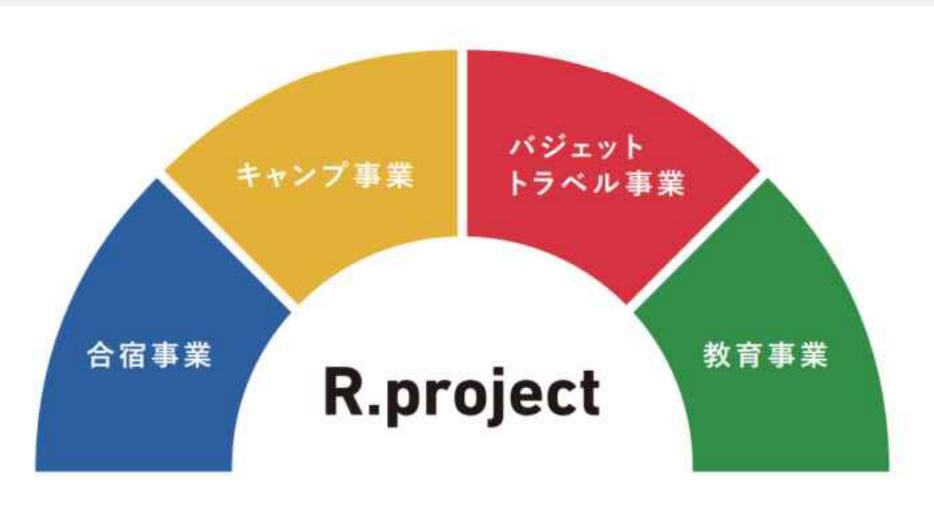
私達はCAMPのあり方を 「再発見」「再定義」「再提供」を通じて 「新しく=RE」していきます。

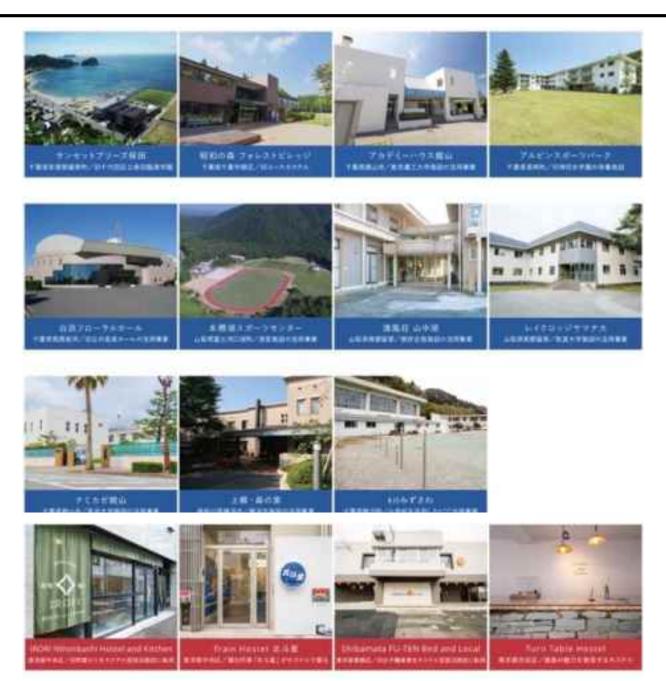
見たことのない景色を。 味わったことのない体験を。 その土地の、人々との関わりを。

日本に、冒険するためのBASECAMPを。

RECAMP

固定概念にとらわれず 日本が本来持つポテンシャルを発揮する





もっと自由なアウトドアをすべての人へ すべての人がアウトドアレジャーをより長く豊かに楽しめる社会を創る

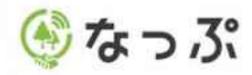
アウトドアメディア運営 業界最大 月間1000万人 キャンプ場予約・運営・ 業務管理システムの提供

国内No.1シェア

CAMP HACK YAMA HACK TSURI HACK







アウトドア用品買い取り

アウトドア広告企画・提案



昭和の森フォレストビレッジ 千葉市の都市公園活用

SUMIKA CAMP FIELD

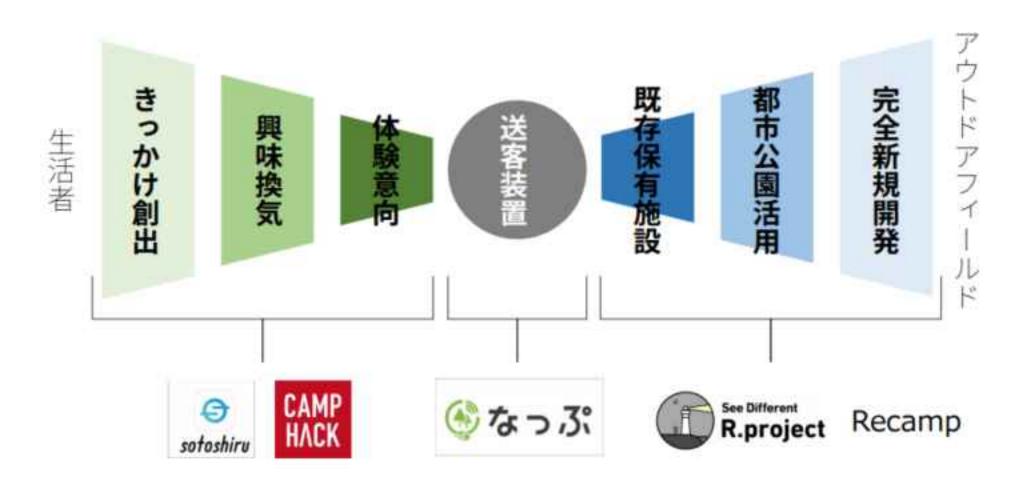
富士河口湖町指定管理者制度

レイクロッジヤマナカ

筑波大学研修施設の有効活用

Recamp Katsuura

民間キャンプ場の再生



キャンプ業界について



他産業との比較



- オートキャンプは5年連続で増加中。
- マイカー以外の手軽な フリーサイト利用はバブル期 比較でも増えているのでは?
- ・初心者層や外国人も増え始めている。
- SNS写真投稿の普及、 グッズのファッション化、 野外フェスの増加、 モノ消費からコト消費の 転換など、需要が長期的 に伸びる見込み。



1. 地域と連携した新しい公共サービスの提供

2. ITソリューションを活用したキャンプ場運営

3.メディアを活用した集客と情報発信

地域コミュニティと連携した新しい公共サービスの提供









© 2019 Recamp inc.

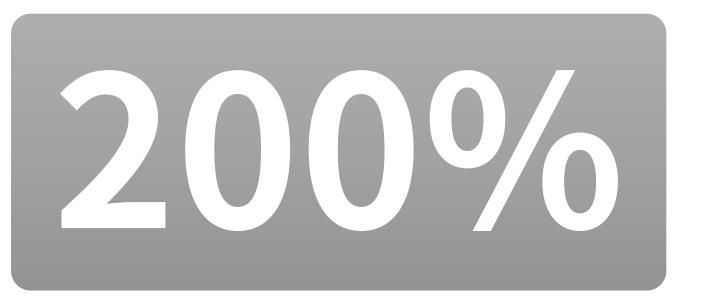
ITソリューションを活用した人手不足の解消

メディアを活用した集客



- ・リアルタイム予約による予約の機会損失なし
- ・なっぷ掲載によるキャンプ場の発見率アップ

→集客増加



まとめ

- ・維持管理コストを削減したい
- ・認知度が低く、地域外からの 利用がほとんどない
- ・利用者のニーズと 公園の運営方法が一致しない
- ・現運営者との関係を壊したくない 地域の雇用を守りたい
- ・人材が不足している

RECAMP

が解決します

- ・独立採算で運営します。
- ・スペースキーのアウトドアメディア を利用し、認知度を向上します。
- ・利用者の声に寄り添った運営ルール の構築を行います。 地域住民に向けた 新しい公共サービスを提供します。
- ・現運営者とも共存できる道を模索します。スタッフは、面談の上なるべく再雇用します。
- ・IOTを活用し、効率運営を行うことにより、 人材不足解消に寄与します。